

間取り作成ソフト Raisins2

基本操作マニュアル

I 導入編

1 ■R a i s i n sのインストール	2
2 ■シリアル番号の入力方法	3

II 操作編

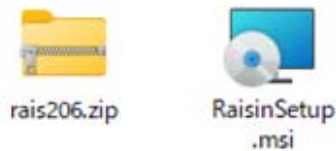
7 ■部屋の作図方法（矩形指定）	4
8 ■部屋の作図方法（直線指定）	6
9 ■建具（窓・ドア）の作図方法	7
10 ■階段の作図方法	9
11 ■設備の作図方法	10
12 ■部品（画像）の貼り付け方法	11
13 ■部品データの登録・呼び出し方法	12
14 ■ファイルの保存	14
15 ■他のソフトウェアでの利用方法	15
16 ■印刷の方法	17
17 ■その他の機能	18

Section 1

Raisins のインストール

間取り作成ソフト Raisins を使用するためには、お使いのパソコンにプログラムをインストールする必要があります。

CASE 1 圧縮ファイルを開く

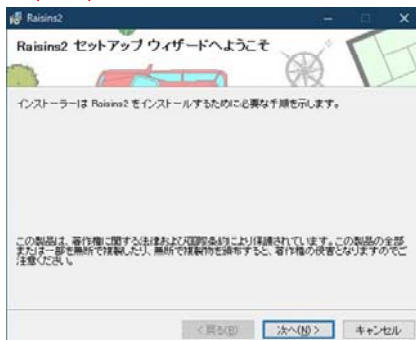


ダウンロードされた 圧縮ファイルを開いてください。
RaisinSetup.msi のファイルがございますので、ダブルクリックしてインストールを開始します。

CASE 2 インストールの実行

インストーラーが起動しましたら、下図の (A) ~ (F) のように進んでインストールを完結します。

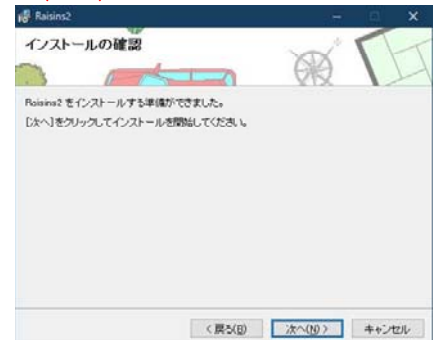
(A)



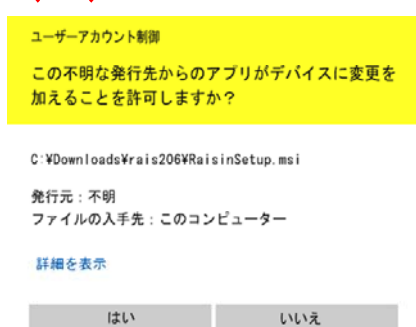
(B)



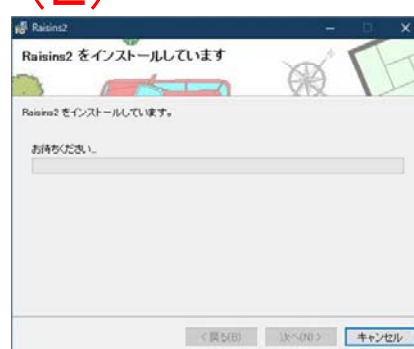
(C)



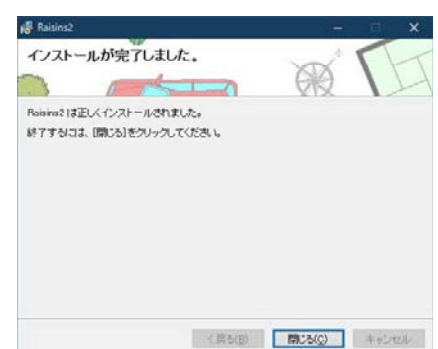
(D)



(E)



(F)



Section 2

シリアル番号の入力方法

シェアレジ登録していただくと、間取り作成CAD Raisins のシリアル番号が送付されます。
以下の方法で、シリアル番号を入力してください。

STEP 1 シリアル番号設定

シリアル番号設定

Raisinsをご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用者のお名前、所属、シリアルNoをご登録してください。
お試しをされる方はシリアルNoに GUEST とタイプしてください。

使用者名 山田 太郎

所 属

シリアルNo XXXXXX-XXXXXX-XXXXX (半角文字入力)

OK キャンセル

① ご入金後、送付されるシリアルNoを入力してください。
シリアルNoは、16文字の半角英数字です。

② 正しく入力をおこなって「OK」ボタンをクリックしてください。
以降、この画面は表示されません。

Section 3


部屋の作図方法(矩形指定)

マウスにて開始点から終了点をクリックした矩形領域を部屋として作図します。

STEP 1 部屋の作図コマンドの呼び出し

コマンドの呼び出し方法は、ツールバーの部屋作図（矩形指定）のアイコン（図7-1）をマウスクリックするか、作図メニュー（D）より「部屋作図（矩形指定）」のメニュー項目を選んで呼び出します。



 部屋作図（矩形指定）をマウスクリックします。

STEP 2 部屋作図ツールボックス

部屋作図

- 和室
- 洋室
- リビング
- ダイニング
- キッチン
- D.K
- 洗面
- 浴室
- トイレ
- 玄関
- ホール
- 廊下
- 押入
- 収納
- 納戸...

☒ 部屋名を作図

☐ サイズ作図なし

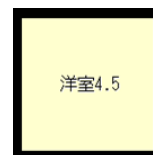
☐ サイズ作図のみ

☒ サイズ+帖作図

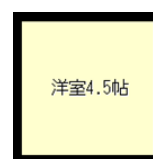
- ① 部屋一覧リスト
作図する部屋を選びます。
- ② 部屋名を作図チェックボックス
チェック状態の時、作図する部屋に部屋名を作図します。
- ③ サイズ作図なし
作図時、サイズを作図しません。
- ④ サイズ作図のみ
作図時、サイズを作図します。
- ⑤ サイズ+帖作図
作図時、サイズ+帖（単位）を作図します。



部屋を作図をチェックし、サイズ作図なしの状態。



部屋を作図をチェックし、サイズ作図のみの状態。



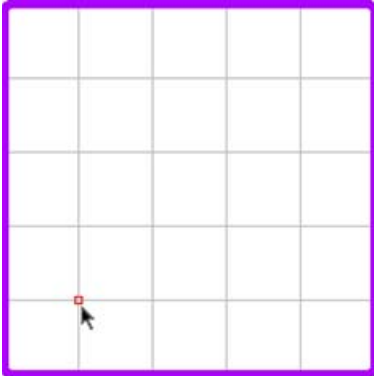
部屋を作図をチェックし、サイズ+帖作図の状態。



部屋属性のヒント

[設定 (S)]メニューの「部屋属性設定項目」を選ぶことにより部屋属性設定画面を呼び出すことができます。この画面にて、部屋タイプ、色、パターンなどの属性を設定することができます。

ある程度 Raisins の操作が理解できた方で、独自の部屋パターンを作りたいとお考えの場合は、お試しください。

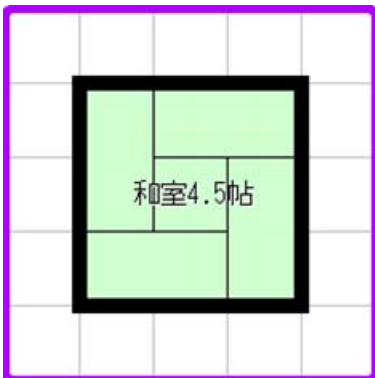
STEP 3 部屋の作図

- ① 部屋の開始位置をマウスクリックします。画面のグリッドに沿ってカーソルが表示されますので、矩形の開始位置をマウスクリックで指示してください。



- ② 部屋の終了位置までマウスを移動します。このとき、縦横・帖サイズが表示しますので作図の目安としてください。

マウスの移動中にマウス右ボタンをクリックしますと、作図がキャンセルされ①へ戻ります。



- ③ 矩形終了位置までのカーソルを移動させましたら、再びマウスクリックします。これで部屋の作図が完了します。

[編集 (E)]メニューより、「元に戻す (U)」項目を選びますと作図した部屋が取り消しになります。もう一度、同じ操作をしますと、復活して作図されます。
(キーボードの [ctrl+Z] と同じ処理です。)

Section 4

部屋の作図方法(直線指定)

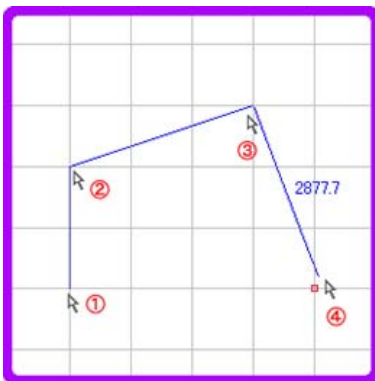
直線をつなげて構成する閉領域の部屋を作成します。

STEP 1 部屋の作図コマンドの呼び出し



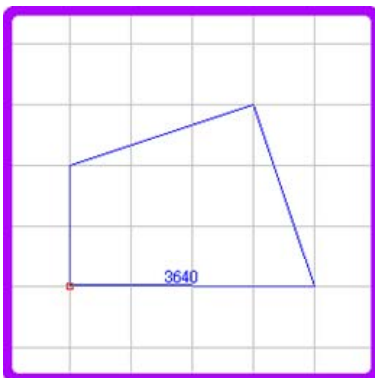
ツールバーの部屋作図アイコン(直線指定)をマウスクリックします。
(作図メニュー(D)より「部屋作図(直線指定)」のメニュー項目を選んで同じです。)

STEP 2 直線による部屋の作図

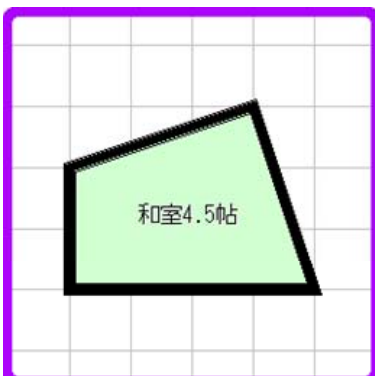


① 部屋を構成する頂点を開始位置から次々とマウスクリックを行って行きます。

途中でマウス右ボタンクリックしますと、1つ前のクリック位置へ戻ります。



② 再び開始位置をマウスクリックを行い、閉領域を完成させます。



③ 以上で部屋の作図が完成します。

Section 5

建具(窓・ドア)の作図方法

マウス指定による建具の作図を行います。

STEP 1 建具の作図コマンドの呼び出し



ツールバーの建具作図アイコンをマウスクリックします。
(作図メニュー(D)より「建具作図」のメニュー項目を選んでも同じです。)

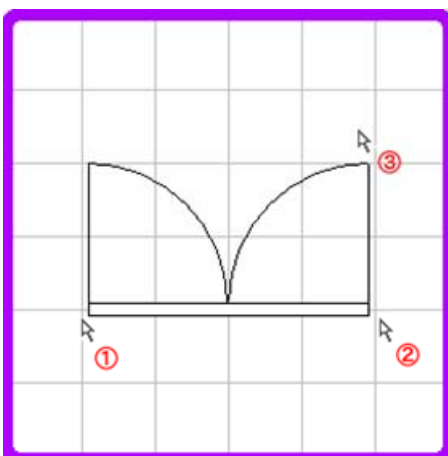
STEP 2 建具の選択



① アイコンより、建具の選択を行います。
建具作図ツールボックスより、作図する
建具の形状を選択します。

② 壁厚を考慮する
グリッド上の壁の厚みを考慮した建具の
作図を行います。

STEP 3 開き戸タイプ建具の作図

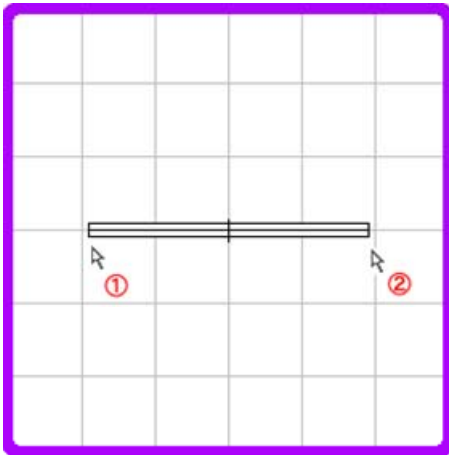


① 作図開始位置のグリッドをクリックします。

② 作図終了位置のグリッドをクリックします。

③ 開き戸の作図方向をマウスクリックします。

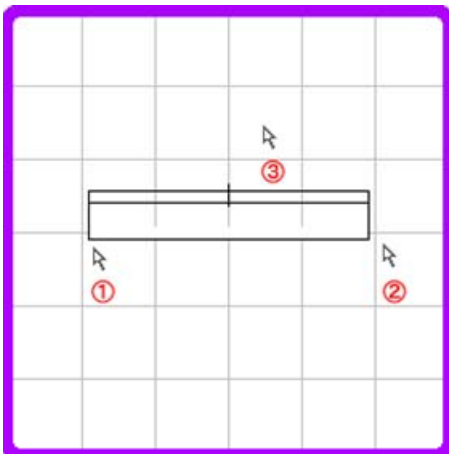
以上で、開き戸建具が作図できます。

STEP 4 引き戸タイプ建具の作図

① 作図開始位置のグリッドをクリックします。

② 作図終了位置のグリッドをクリックします。

以上で、引き戸建具が作図できます。

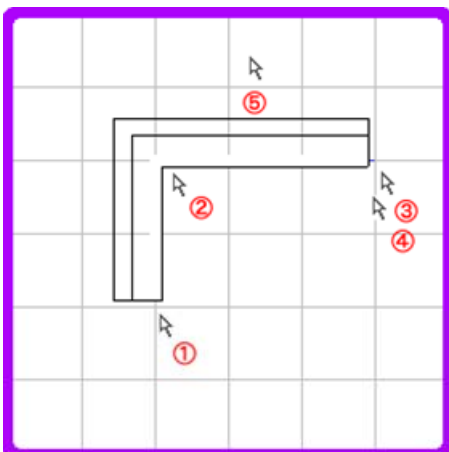
STEP 4 出窓タイプ建具の作図

① 作図開始位置のグリッドをクリックします。

② 作図終了位置のグリッドをクリックします。

③ 出窓の作図方向をマウスクリックします。

以上で、出窓建具が作図できます。

STEP 4 コーナー出窓タイプ建具の作図

① 作図開始位置のグリッドをクリックします。

② コーナーのグリッドをクリックします。

③ 作図終了位置のグリッドをクリックします。

④ 作図終了位置を再びクリックすることで作図範囲を終了します。

⑤ 出窓の作図方向をクリックして指示します。

以上で、コーナー出窓建具が作図できます。

Section 6

階段の作図方法

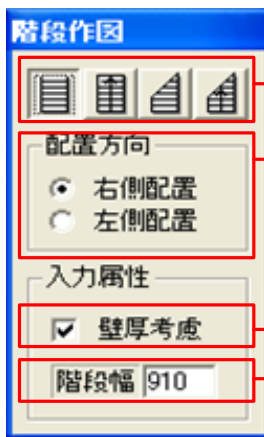
マウスにて線を引く要領で、階段の作図を行います。

STEP 1 階段の作図コマンドの呼び出し



ツールバーの建具作図アイコンをマウスクリックします。
(作図メニュー (D) より「建具作図」のメニュー項目を選んで同じです。)

STEP 2 階段作図ツールボックス



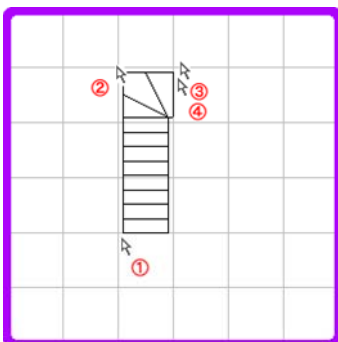
① 階段の種類を選択します。
通常・方向付き・途中切れ等あります。

② 階段の配置方向を指定します。
・右側配置：右側に階段を配置します。
・左側配置：左側に階段を配置します。

③ 作図時、壁の厚さを考慮して作図します。

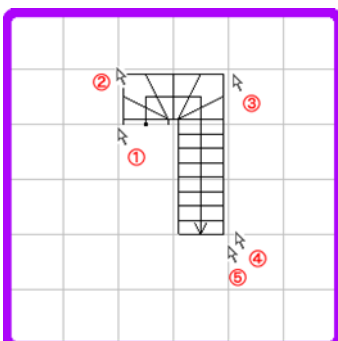
④ 作図する階段幅をミリ単位で指定します。

STEP 3 階段の作図



- ① 作図開始位置のグリッドをクリックします。
- ② コーナー位置のグリッドをクリックします。
- ③ 作図終了位置のグリッドをクリックします。
- ④ 再び、作図終了位置をクリックし、作図を完了します。

以上で、出窓建具が作図できます。



- ① 作図開始位置のグリッドをクリックします。
- ② コーナー位置のグリッドをクリックします。
- ③ 次コーナー位置のグリッドをクリックします。
- ④ 作図終了位置のグリッドをクリックします。
- ⑤ 再び、作図終了位置のグリッドをクリックし、作図を完了します。

以上で、出窓建具が作図できます。

Section 7

設備の作図方法

マウスカースルで指定した位置に設備を配置します。

STEP 1 設備の作図コマンドの呼び出し



ツールバーの設備作図アイコンをマウスクリックします。
(作図メニュー (D) より「設備作図」のメニュー項目を選んでも同じです。)

STEP 2 設備作図ツールボックス

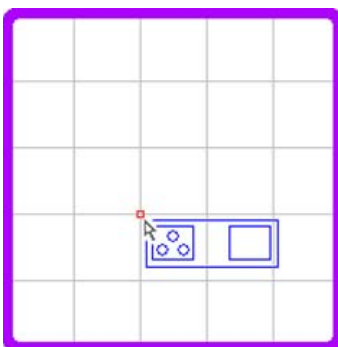
① 設備の種類を選択します。
キッチン・洗面・浴槽等あります。

② 設備のタイプをリストより選びます。
選んだタイプは、イメージ表示されます。

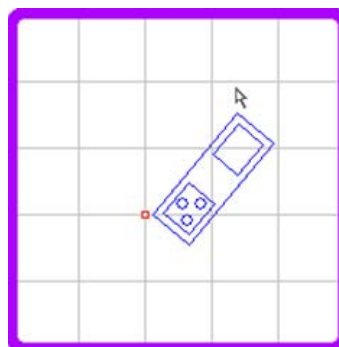
③ 作図時基準点を選びます。

④ 作図時、壁の厚さを考慮して作図します。

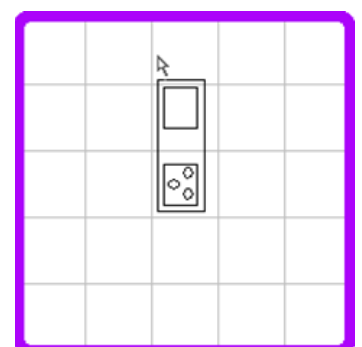
STEP 3 設備の作図



① 作図開始位置のグリッドをクリックします。



② マウスを移動させて作図角度を決めます。



③ 角度が決まれば、クリックで作図を行います。

※ ①開始から③作図までの間で、マウス右ボタンをクリックしますと、作図取り消しとなります。

Section 8

部品(画像)の貼り付け方法

汎用機能の図面貼り付けを行い、画面上に画像を貼り付けます。

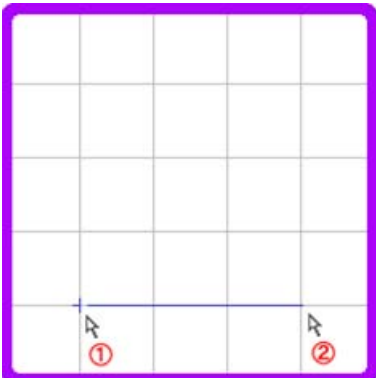
STEP 1 設備の作図コマンドの呼び出し



ツールバーの汎用ツールのアイコンをマウスクリックします。
(作図メニュー (D) より「汎用機能」のメニュー項目を選んで同じです。)

- ① 汎用ツール画面が表示されます。
右下の画像アイコンをクリックしてください。

STEP 1 設備の作図コマンドの呼び出し



- ① 作図開始位置のグリッドをクリックします。
 - ② 作図終了位置のグリッドをクリックします。
- ※ 水平、垂直どちらでもかまいません。
- ③ 貼り付ける画像を開きます。



以上で、画像の貼り付け処理が完了します。

サンプル画像例
 (株)パトライト
 セキュリティ壁面取付け小型回転灯
 WH (B) - ZC型

Section 9

部品データの登録・呼び出し方法

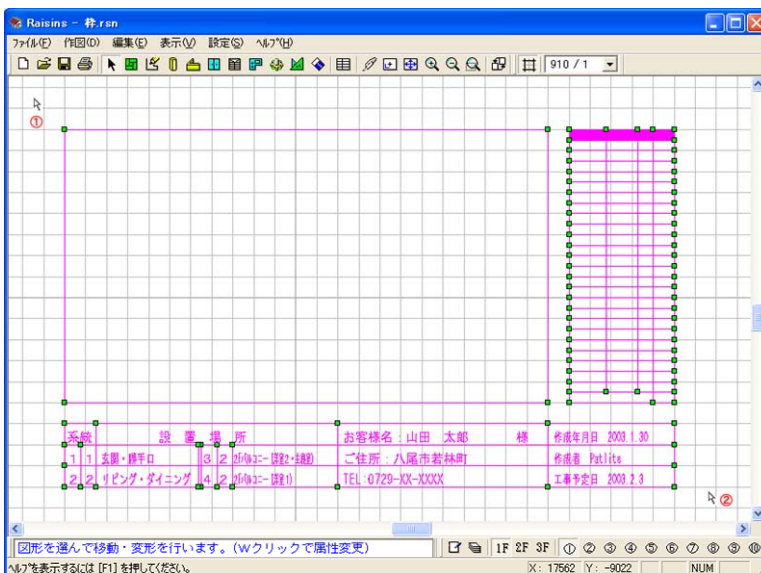
機器リスト・物件リストを部品として利用する場合にご利用ください。

STEP 1 部品データの登録（選択コマンドの呼び出し）



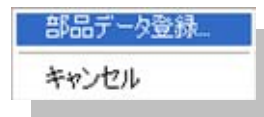
ツールバーの選択アイコンをマウスクリックします。
（作図メニュー（D）より「選択」のメニュー項目を選んでも同じです。）

STEP 2 部品データ選択

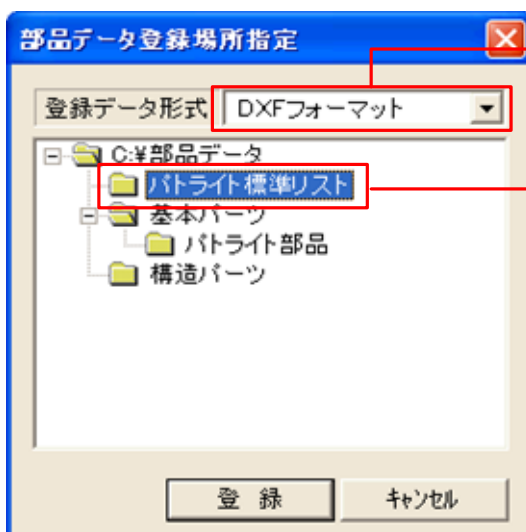


① 開始位置①をマウスクリックし、そのままドラッグで図形を囲むように終了位置②へ移動し、マウスボタンを離します。

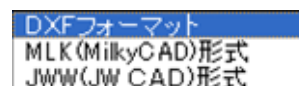
② この状態でマウス右ボタンをクリックしますとポップアップメニューが表示されます「部品データ登録...」を選んでください。



STEP 3 格納場所・データ形式の指定

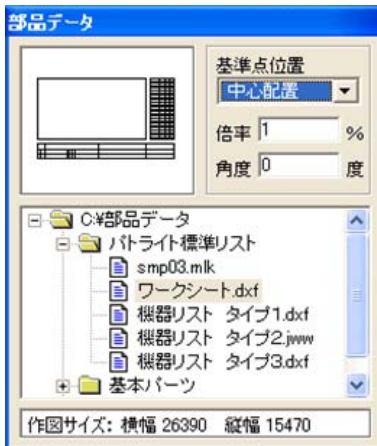


① 登録データ形式を指定します。
特に指定がないときは、このままで構いません。



② データを格納するフォルダをクリックして指定します。準備が整いましたら、「登録」ボタンをクリックしてデータ登録を行ってください。

STEP 1 部品データの呼び出し

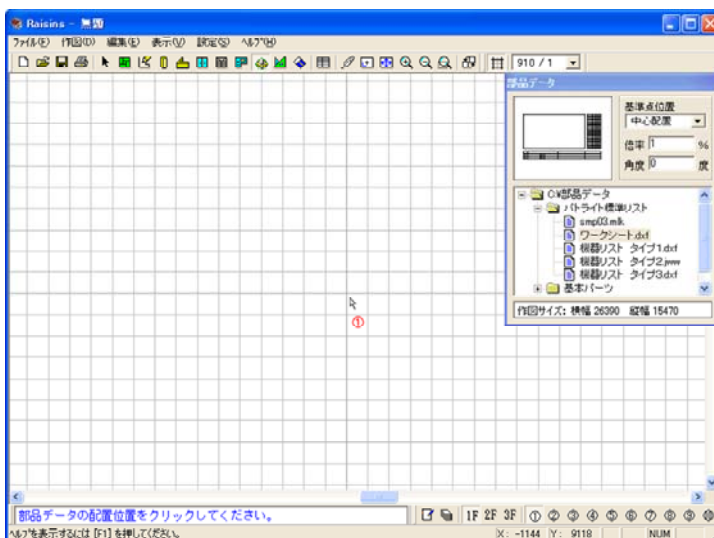


ツールバーの部品データをマウスクリックします。
作図メニュー (D) より「部品データ」のメニュー項目を選んで同じです。

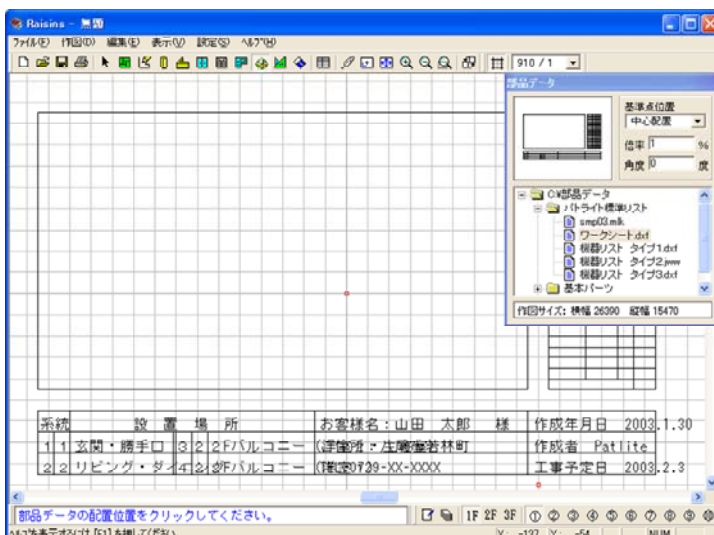
部品データ画面のリストより、呼び出す部品データを選択してください。(このとき画面左上に部品プレビューが表示されます。)

基準点位置：作図する基準点を指定します。
倍率：作図する図形の倍率を指定します。
角度：作図する図形の回転角度を指定します。

STEP 1 部品データの作図



① 作図する位置をマウスクリックしてください。



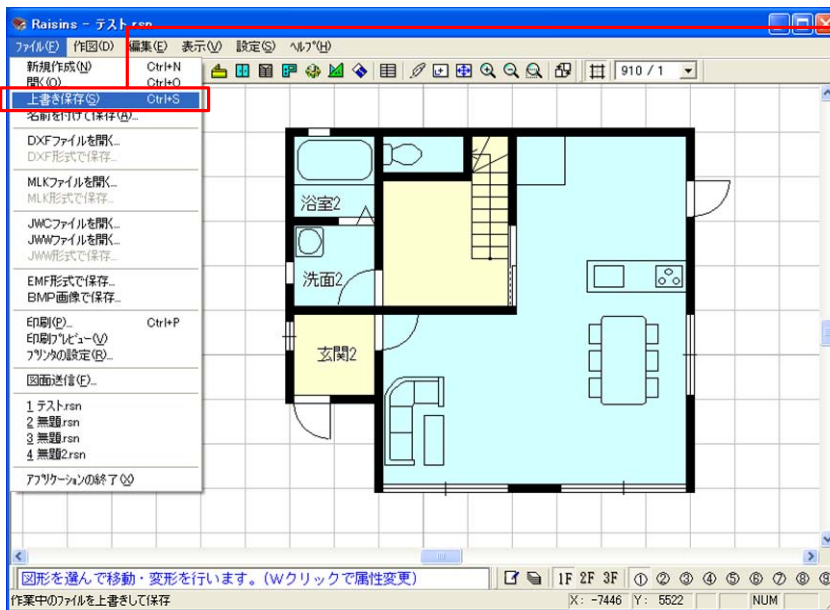
② 図形が作図されます。
基準位置が「中心配置」のとき、マウスクリックされた場所を中心として作図されます。

Section 10

ファイルの保存

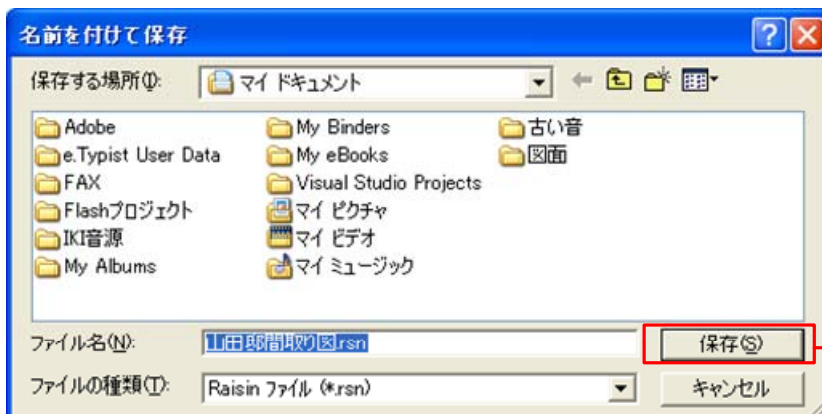
作図された間取り図面を名前を付けてディスクに保存します。

STEP 1 設備の作図コマンドの呼び出し

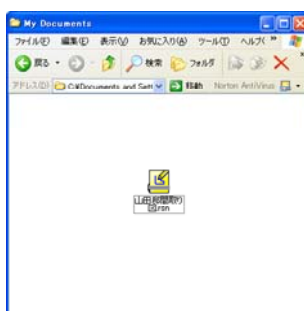


① [ファイル (F)]メニューから、上書き保存 (S) の項目を選びます。

STEP 2 名前を付けて保存



① ファイル名に適切な名前を付け、保存を実行します。



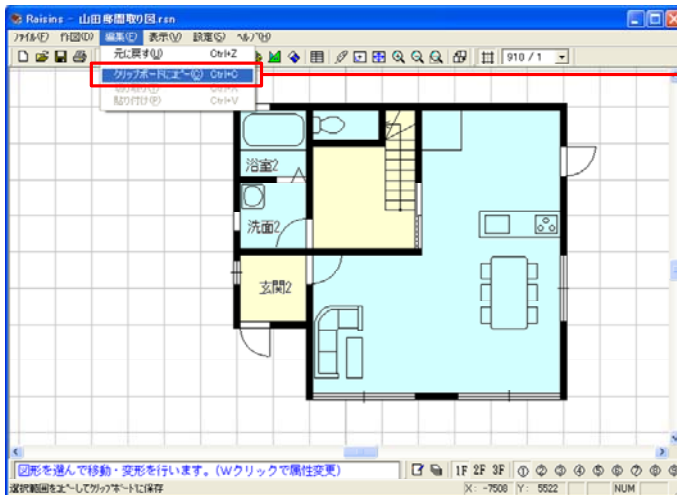
② ①で指定された名前のファイルが作成されます。

Section 11

他のソフトウェアでの使用方法

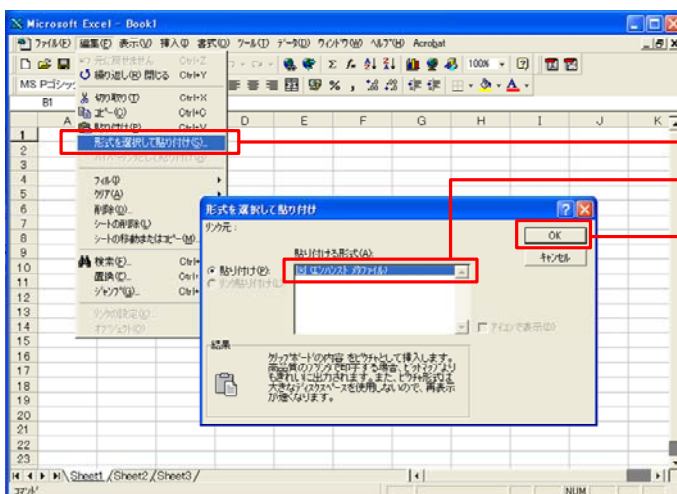
Raisins で作成した間取りデータをクリップボードや画像ファイル経由で他のアプリケーションで利用できます。(株)パトライトのプランニングシートへの画像貼り付けなどに便利です。

CASE 1 クリップボード形式で画像の貼り付けを行う場合 (MSエクセルでの利用例)

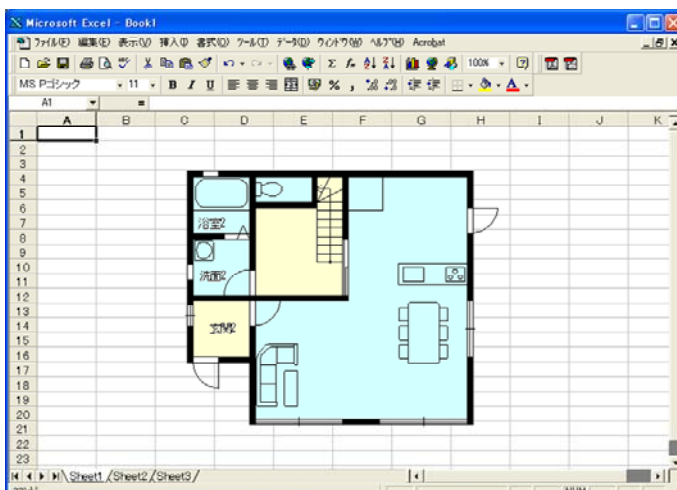


- ① コピー元の処理として、[編集 (E)]メニューから、クリップボードにコピー (C) 項目を選びます。これで、クリップボードに間取り画像がコピーされました。

クリップボードへは、エハンストメタファイル形式でコピーされます。これは、他のソフトで利用する場合、拡大や縮小した場合にも画像の劣化が少ない為です。



- ② MS-エクセルを起動し、[編集 (E)]メニューから、形式を指定して貼り付け (S) 項目を選びます。
- ③ 「形式を指定して貼り付け」画面にて、図 (イラストメタファイル) を確認し選びます。
- ④ [OK]ボタンをクリックして、貼り付けを実行します。

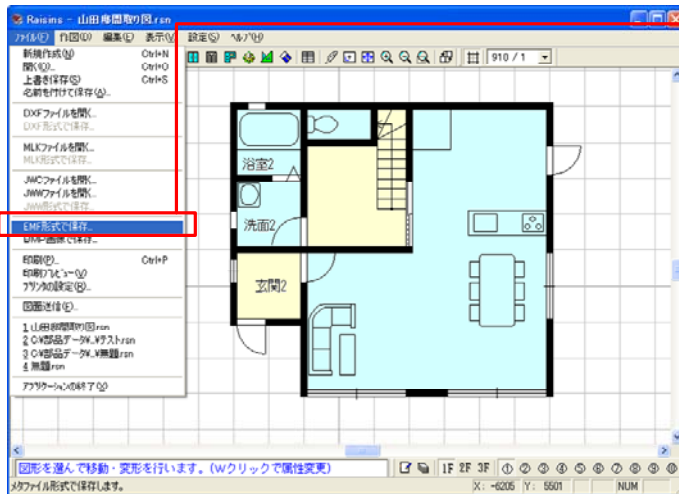


- ⑤ 画像が貼り付けられますので、マウスにて位置や大きさを調整します。以上で、画像の貼り付けは完了します。

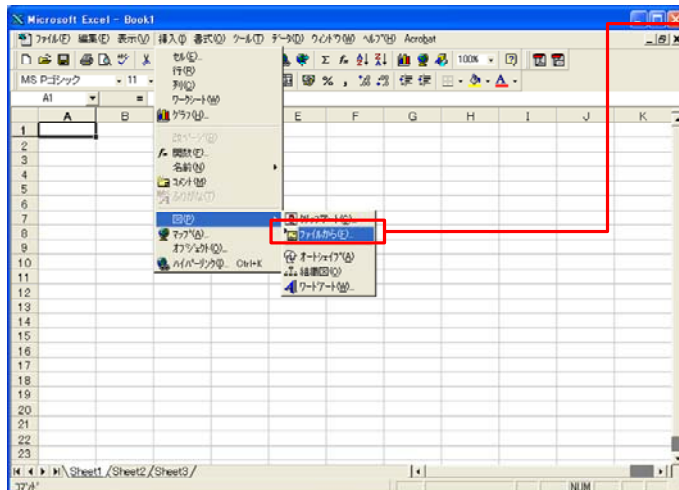
クリップボード経由での、コピー＆ペースト (貼り付け) は、ほとんどのソフトウェアで利用できます。画像の受け渡しには簡単で便利です。

「形式を指定して貼り付け」のないソフトウェアもありますので、その場合は、「貼り付け」を実行してください。

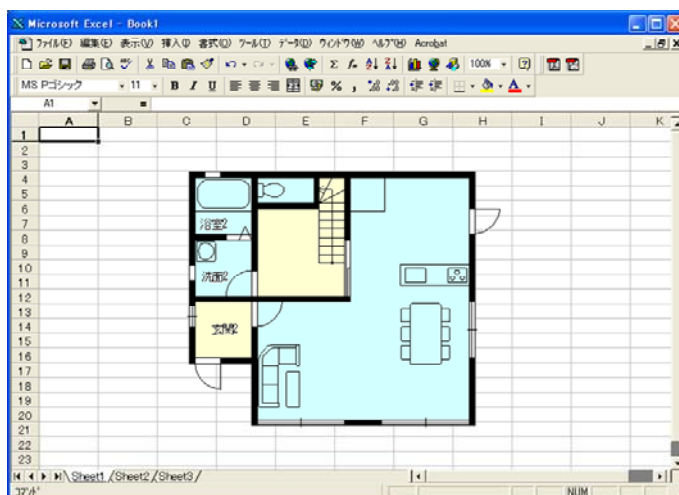
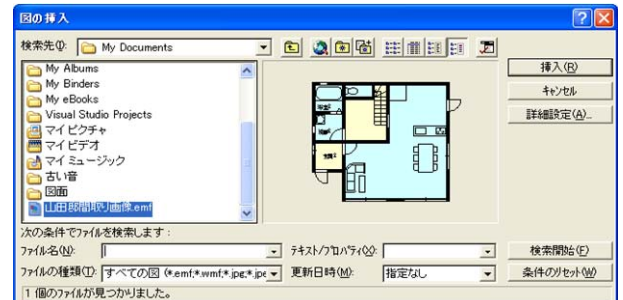
CASE 2 画図ファイルとしての利用 (MSエクセルでの利用例)



- ① [編集 (E)]メニューから、EMF形式で保存項目を選び、保存するファイル名を指定して画像保存を実行します。



- ② エクセルを起動させ、[挿入 (I)]メニューから、図 (P) 項目を選びます。図の挿入画面でファイルを指定し、挿入を実行します。



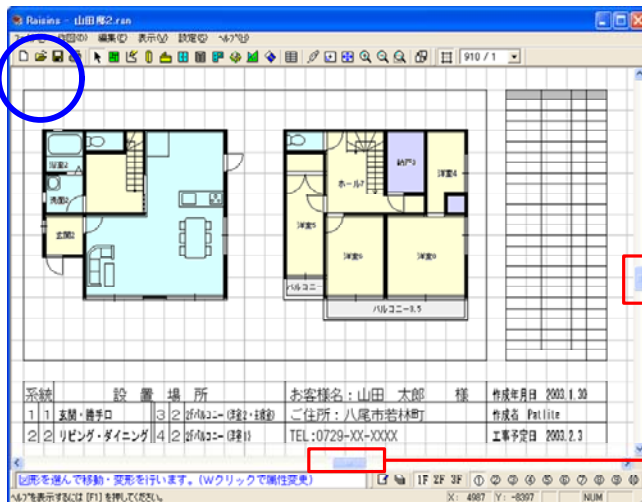
- ③ 画像が挿入されますので、マウスにて位置や大きさを調整します。以上で、図の挿入は完了します。

Section 13

印刷の方法

画面上に表示している間取り図をプリンタ印刷します。画面の左上が印刷基準となりますので、スクロールバーなどで表示位置を調整して印刷を行ってください。

CASE 1 プリンタ印刷

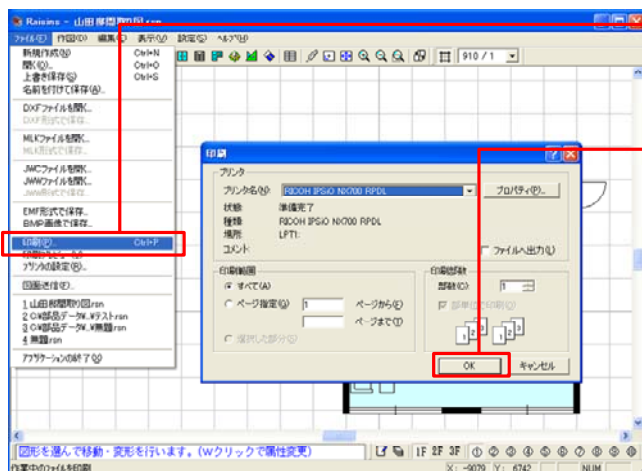


① 作図する間取りを画面左上が基準になりようにスクロールバーを操作しながら調整してください。

印刷プレビューを見ながら調整すると便利です。

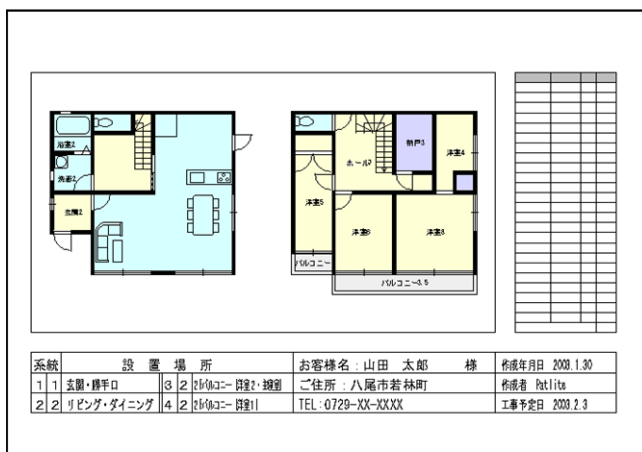
用紙設定

[ファイル (F)]メニューから、プリンタの設定 (P)の項目を選びます。
プリンタ設定画面にて、プリンタの機種、用紙サイズ、用紙の方向などを設定し、「OK」ボタンをクリックで設定を保存します。



③ [ファイル (F)]メニューから、印刷 (P)の項目を選びます。

④ 印刷画面にて「OK」ボタンをクリックし、印刷を実行します。



⑤ 1/100の間取り図を指定用紙に印刷します。プリンタによっては、画面の表示と若干ずれが生じる場合があります。

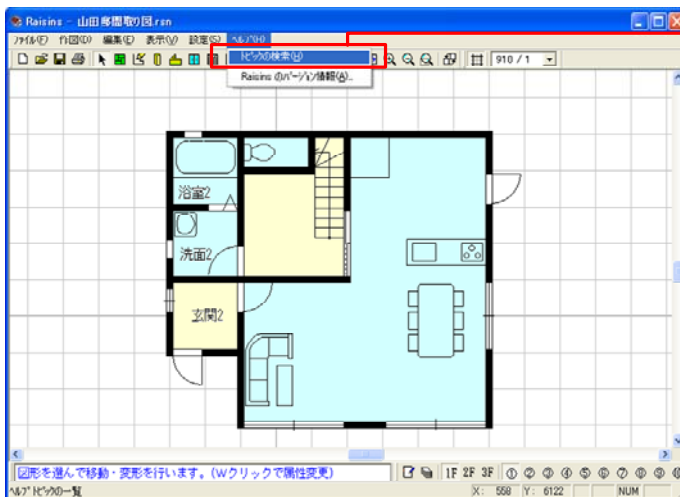
今後のバージョンアップで、範囲を指定した印刷方法の検討中です。

Section 14

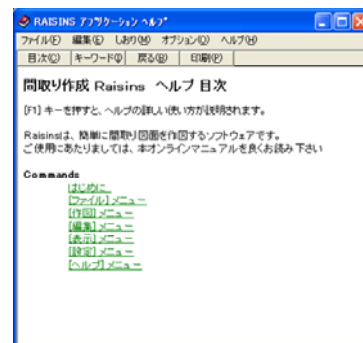
その他の機能

間取り作成CADには、まだまだ沢山の便利な機能があります。詳しくは、ヘルプファイルを参照ください。トピックスの検索か、F1キーを押すとヘルプファイルが表示します。

STEP 1 トピックスの検索（ヘルプファイル）の呼び出し方法

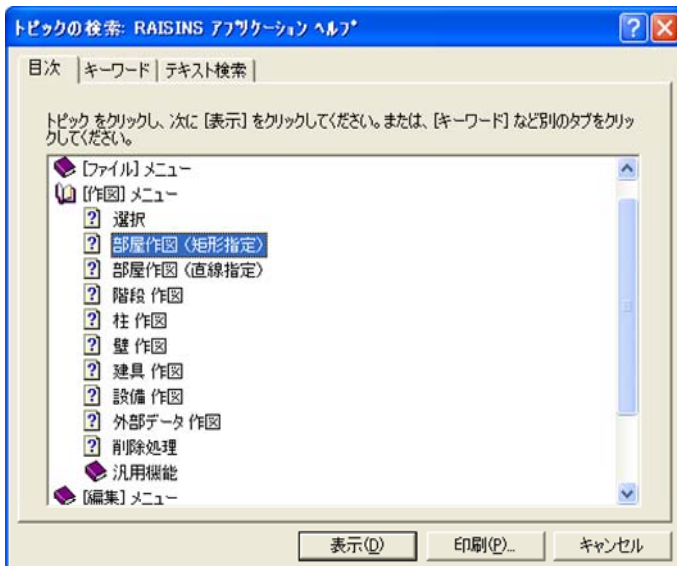


- 1 [ヘルプ (F)]メニューからトピックスの検索(H)の項目を選び、トピックスの検索画面を表示します。



トピックス検索以外でも、各画面にて[F1]キーを押下しますとヘルプファイルが表示されます。

STEP 2 トピックスの検索の操作方法



- 1 目次
目次によるヘルプファイルの閲覧です。グループごとの階層を開いて閲覧します。
- 2 キーワード
キーワードによるヘルプファイルの閲覧を行います。
- 3 テキスト検索
テキスト検索によりヘルプファイルの閲覧を行います。

詳しくはWindowsのマニュアルを参照ください。

本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

Windows, Windows11 は、米国Microsoft Corporation の登録商標です
その他、各会社名、各製品は各会社の商標または登録商標です。